

## SUSE Edge Suite の新機能を発表。ネットワーク全体から収集したデータや運用情報を活用し、柔軟で効果的に管理されたアプリケーションの開発が可能に

相互運用性、セキュリティ、コンプライアンス機能により、最新ユースケースの主課題を克服

ルクセンブルク、2024年10月15日 - 革新的でオープンかつセキュアなエンタープライズグレードのソリューションを提供する世界的リーダーである [SUSE®](#) は本日、SUSE Edge 3.1 の一般提供の一環として、クラウドネイティブエッジコンピューティングの新機能を発表しました。

新機能により、企業はエッジオペレーションを近代化することで、運用効率を改善し、より迅速にエッジにイノベーションを展開できるようになります。SUSE Edge 3.1 は、より長期的なサポートを提供しながら、管理性と柔軟性を向上させます。

小売、製造、ヘルスケアの企業および政府は、レイテンシを低減しながら、データをローカルで処理し、AI/ML 技術を活用してリアルタイムの洞察を得るために、遠隔の非常に小さなエッジにクラウドコンピューティング機能を拡張しています。しかし、クラウド、企業構内、エッジの間に一貫したプラットフォームがないこと、エッジデバイスのあらゆる側面のライフサイクルを大規模に管理することが難しいこと、エッジにもデータセンターと同等のセキュリティが必要であることなど、いくつかの問題により、エッジの潜在能力を最大限に引き出すことが難しい状況にありました。

SUSE Edge 3.1 は、さまざまなユースケース、ターゲットハードウェアプラットフォーム、および実装シナリオをサポートする柔軟でセキュアなクラウドプラットフォームを提供します。SUSE Edge 3.1 は、高度に分散したトポロジーにおける数万のエッジデバイスの完全自動化された展開とライフサイクル管理をサポートします。

「SUSE Edge 3.1 は、優れた柔軟性を持つクラウドネイティブエッジコンピューティングプラットフォームです。企業がエッジデバイスのライフサイクルを大規模に管理し、分散型エッジデプロイメントのメリットを実現できるように設計されています」と、SUSE のエッジビジネスユニットのゼネラルマネージャーである Keith Basil は述べています。「たとえば、製造業の企業がエッジファクトリー全体に SUSE Edge 3.1 を採用すれば、工場におけるセンサーやカメラの可用性と安定性が向上します」

Edge 3.1 のメリットには、以下が含まれます。

- カスタマイズされた検証済みアーキテクチャ：SUSE Edge 3.1 ソリューションは、業界のユースケースに合わせてカスタマイズされた検証済みのアーキテクチャを備えた、柔軟でエッジ向けに最適化されたプラットフォームです。SUSE Edge は、x86-64 と Arm64 の双方のシステムをサポートしています。検証済みのアーキテクチャにより、お客様の立ち上げ時間を大幅に短縮し、エッジの展開における一貫したパフォーマンスを確保します。

- 容易な拡張と展開：SUSE Edge 3.1 は、OS からアプリケーションまで、エッジクラウドスタック全体を均等に拡張し、運用を完全に自動化して処理する管理ソリューションを提供します。Edge 3.1 は 24 か月の長期サポートを提供します。
- 最高クラスのセキュリティとコンプライアンス：SUSE Edge は、SUSE の基盤プラットフォームの高速化された統合リスク管理機能と認証をベースに構築されています。SUSE Edge のコンプライアンスとセキュリティ機能は、これらの機能を活用した構成、デリバリー、ガバナンスにおけるベストプラクティスを適用することで、価値をさらに高めます。
- エッジ向けに構築：10 年以上にわたってティア 1 ネットワーク機器プロバイダーに製品を供給してきた経験から、エッジコンピューティング向けに特別に構築されたコンポーネントを使用することで、成熟した高性能のエッジランタイムと、小フットプリントのエッジスタックを実現しています。
- お客様の投資を最大限に保護：GitOps ベースのインフラストラクチャと構成管理に業界標準のベンダーニュートラル API を使用することで、ROI を最大限に高めることができます。

SUSE Edge 3.1 は 10 月 11 日より一般提供が開始されています。詳細については、SUSE Edge の [Web サイト](#) をご覧ください。

## SUSE について

SUSE は、SUSE Linux Enterprise、Rancher、NeuVector など、革新的で信頼性が高く、セキュアなエンタープライズオープンソースソリューションのグローバルリーダーです。Fortune 500 企業の 60% 以上が、ミッションクリティカルなワークロードの構築に SUSE を利用しており、データセンターからクラウド、エッジ、そしてその先に至るまで、SUSE はあらゆる場所でのイノベーションを可能にします。SUSE は、オープンソースに "オープン" を取り戻し、パートナーやコミュニティと協力して、お客様がイノベーションの課題に取り組むための俊敏性と、戦略やソリューションを進化させるための自由を提供します。詳細については、[www.suse.com](http://www.suse.com) でご確認ください。

